

麻しん・風しん予防接種 対象者の公費助成期間を延長 ☎保健センター ☎85-6900

ワクチンの供給不足の状況をふまえ、以下のいずれかに該当する方は、麻しん・風しん予防接種を公費助成(無料)で受けられる期間が、令和9年3月31日まで延長されます。

- 対象者**
- ①令和4年4月2日～5年4月1日生まれ
 - ②平成30年4月2日～31年4月1日生まれ
 - ③昭和37年4月2日～54年4月1日生まれの男性で、令和7年3月31日までに抗体検査を実施した結果、風しんの抗体が不十分だった方

◆対象者は予診票などの交換または訂正が必要です

- 持ち物** 母子健康手帳、古い予診票
- 申請先** ①・②に該当する方…保健センター窓口か電子申請
③に該当する方…保健センターに電話
- ◎無料接種できるのは、令和9年3月31日までです。申請方法の詳細は、市ホームページをご覧ください。

市ホームページ



住宅用太陽光パネルに補助金

☎環境対策課環境政策室 ☎内線1411

温室効果ガス削減のため、住宅用太陽光発電システムを設置する方に設置費用の一部を補助します。

- 対象者** 以下のいずれかに該当する方
- ①これから太陽光発電システムを設置する
 - ②太陽光発電システムが設置されている建売住宅を購入する
- 主な要件** 以下を含めた全ての要件を満たすこと
- ・太陽電池の総出力が10キロワット未満の設備
 - ・令和8年2月28日までに工事が完了する
 - ・電力会社と接続契約する
- ※このほかにも要件があります。詳細は市ホームページをご覧ください。
- 補助額** 太陽電池出力1キロワット当たり1万円 (上限:3キロワットで3万円)
- 申込** 直接:環境対策課環境政策室
- 申込期間** 4月15日から補助額が予算上限に達するまで
◎補助金の詳細は、市ホームページをご覧ください。

市ホームページ



高齢者宅に民生委員・児童委員が訪問

☎高齢者台帳…高齢福祉課 ☎内線1321

民生委員・児童委員…社会福祉課 ☎内線1317

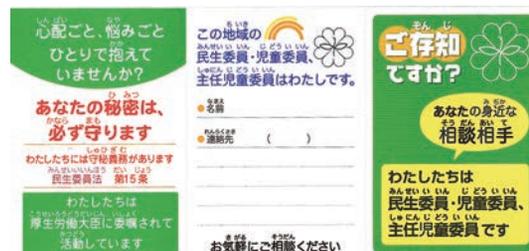
70歳以上の高齢者世帯の見守りを目的に、民生委員・児童委員が戸別訪問します。訪問時には、緊急時の備えとして、かかりつけ医や緊急連絡先などを取り市役所に登録する「高齢者台帳」の作成を案内します。台帳の作成は任意ですが、趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

▶高齢者台帳(作成後の台帳は、個人情報に配慮し適正に管理します)

高齢者台帳は、65歳以上の世帯を対象としています。登録を希望される方はお住まいの地区の民生委員・児童委員へご相談ください。

▶訪問の際は、民生委員・児童委員のカードを携帯します

戸別訪問は年間を通じて行うため、各世帯への訪問時期は未定です。民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員で、訪問の際は右のカードを携帯します。



レディース+プラス医療機関健診 申込開始

20代・30代女性の健康管理のために、子宮頸がん検診、乳がん検診(30代のみ)に加えてヘルスアップ健診を一日で受けられるレディース+プラス医療機関健診の申し込みを開始します。秋以降は大変混み合うので、受診を希望する方は早めにお申し込みください。※勤務先で受診予定または受診済みの方はご遠慮ください。

◆レディース+プラス医療機関健診の内容・対象

種類	内容
子宮頸がん検診	子宮頸部細胞診
乳がん検診(超音波)	超音波検査(エコー)
ヘルスアップ健診	身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、眼底検査、心電図検査

市ホームページ



場所 JAとりで総合医療センター、取手北相馬保健医療センター医師会病院

対象 20代…子宮頸がん検診・ヘルスアップ健診セット
30代…子宮頸がん検診・乳がん検診(超音波)・ヘルスアップ健診セット
※対象年齢は令和8年3月31日時点の年齢。令和7年4月以降すでに子宮頸がん検診・乳がん検診・ヘルスアップ健診を受診している方は対象外です。

費用 20代…3,400円(子宮頸がん検診無料クーポン券持参の方は1,200円)
30代…4,600円

◆国保加入者

20代…1,000円(子宮頸がん検診無料クーポン券持参の方は500円)
30代…1,500円

※生活保護受給者は、「生活保護受給証明書」の提示で無料。7年4月1日～8年3月31日に重複受診した方・受診日時点で市内に住居票がない方は、健診費用の全額を支払う必要があります。

申込 保健センターへ電話かメールフォームから
◎健診の詳細は市ホームページをご覧ください。

■注意事項 以下のいずれかに該当する場合は受診できない可能性があります。該当する方は、保健センターまでご相談ください。

- ▶子宮頸がん ●妊娠中やその可能性がある ●現在、子宮疾患で治療中または経過観察中 ●性交渉の経験がない
- ▶乳がん ●妊娠中やその可能性がある ●現在、乳房疾患で治療中または経過観察中 ●授乳中の方や、卒乳後6カ月以内の方 ●豊胸手術をした ●ペースメーカーを使用中

受けよう! がん検診

☎保健センター ☎85-6900

がん検診は、自覚症状がないうちに受けることが大切です。特に女性は、20代では男性の約1.5倍、30代では約2.3倍の人ががんにかかっています。
治療が十分に可能な段階で早期発見するために、定期的ながん検診を受けましょう。



▶**子宮頸がん**…近年、20代・30代の若年層で増加傾向にあります。妊娠・出産の可能性を脅かすがんです。

▶**乳がん**…日本人女性がかかりやすいがんの第一位で、30歳から増え始めます。例えば、1cmのがんが2cmになるのに必要な期間は、わずか1年半です。昨年の検診で発見されなかったがんが、今年発見される可能性は大いにあります。

◆乳がんを早期発見するためのブレスト・アウェアネス

ブレスト・アウェアネスとは、「乳がんを意識する生活習慣」です。乳房の状態に日頃から関心を持ち、乳房の変化を感じたら、速やかに医師に相談しましょう。

対象者には、子宮頸がん・乳がん医療機関検診 受診券を送付

以下の対象の方に、今年度の子宮頸がん・乳がん医療機関検診の受診券を送付します。うすいピンク色の封筒に「がん検診書類在中」が目印です。受診券が届いたら、直接医療機関に申し込みをしてください。
※詳細は同封する案内をご確認ください。

- 対象**
- 令和6年度乳がん医療機関検診(市内・市外医療機関)・子宮頸がん医療機関検診(市外医療機関)を受診した方
 - 令和5年度乳がん医療機関検診を受診した72歳以上の偶数年齢の方